

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表 平成31年3月11日

事業所名 放課後等デイサービス ぶーやん 城山

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用者が指導員等と関係が適切である	○			
	2 職員の配置数は適切である	○		管理費、マネージャーで確認をおこなっている。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切にされている	○			室内はバリアフリー化されているが玄関段差があるところを今後改善していきたいと思っております。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	○			ミーティングを行い日々振り返りをし、次の支援に繋げている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			年1回実施し、保護者の意向を取り入れていけるよう努めている。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			今年度より公開している
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			外部研修、内部研修、全体研修を行っている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			支援計画作成時にアセスメントを行いモニタリングもスタッフ全員で行ない客観的に分析している
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			バランスを考え新しい活動を取り入れている
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日ミーティングを行い支に繋げている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			毎日ミーティングを行い支に繋げている。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個人記録の記入を行い次の支援に繋げている	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19 ガイドラインの原則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	○			
	関係機関や保護者との連携	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校からの連絡、報告等はスタッフ全員で共有している。送迎時などトラブルが発生した時はすぐに連絡をいれるよう体制をとっている。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○			現在は受け入れがないが 必要な時は連携を取りながら体制を整えていきたいと思っております。
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解を促している		○			保護者、相談員を通して共有はしているが今後は相互理解もできるような体制を整えていきたい。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○			
25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○			現在は保護者、相談員を通しての連携。必要に応じて連携を取りながら助言など受けていきたい。
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○			
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○			参加している(西区子育てネットワーク)
28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている		○		送迎時に日々の支援の内容や状況をお伝えしている。必要に応じて電話や面談を行っている。	
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っている		○		現在職員が研修を受けている。今後保護者向け研修やスタッフ支援、模範を行う予定	
保護者への説明責任等		30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			運動会やお祭りを開催している
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			ぶーやん新聞、ブログ、活動予定表で発信している。
	35 個人情報に十分注意している	○			
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っている	○			現在は招待する事までは計画していない。今後必要に応じて検討していきます。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年間計画を作成し、必要な訓練などを行っている	
その他	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			県の虐待防止研修などに参加し内部研修などで共有している。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			マニュアルも作成し支援計画書にも記載している。必要な時は保護者へ事前にお伝えできるよう日頃から保護者へ情報共有を行っている。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		管理費、マネージャーも定期的に確認して共有できるように努めている。	